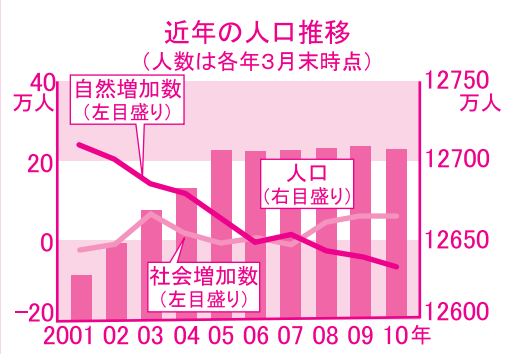




◆人口 3年ぶり減 出生 2年連続減

総務省が発表した住民基本台帳に基づく今年3月31日現在の人口は、前年比1万8323人減の1億2705万7860人で3年ぶりに減少したことが分かった。

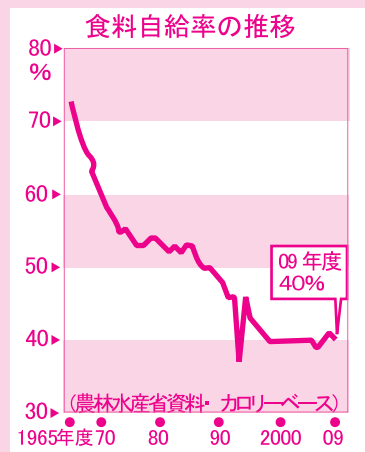
全国の人口は2006年に初めて減少し、07年も微減となった。08、09年は2年連続で増えたが、対前年増加数は1万人台と小幅で、同省は「人口減少の流れは続いている」と見ている。



出生者数は107万3081人(前年比1万5407人減)で2年連続減少、死亡者数は114万6105人(同1万1703人増)で過去最高となった。

◆食料自給率40%に 09年度1ポイント低下 コメ消費減響く

農林水産省が発表した2009年度の食料自給率(カロリーベース)は、前年度比1ポイント低下の40%だった。



政府は、20年度の食料自給率を50%に引き上げる農業基本計画を3月に閣議決定したが、昨年9月の政権交代後初めての公表で、自給率が向上しなかった。

食料自給率は、国内で消費される食料がどの程度まで国産でまかなえるかを示す指標。1998年度以降40%台で推移してきたが、06年度に39%に落ち、07年度に40%に回復していた。

◆宴会の食べ残し減少 市民、業者とも意識

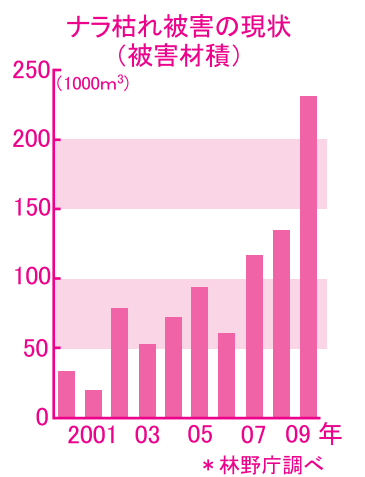
農林水産省が行った2009年食品ロス統計調査によると、結婚披露宴と宴会で食品の食べ残しが減少傾向になっていることが分かった。

飲料を除いた食べ残し量の割合は、結婚披露宴が前回調査に比べ5.5%減の13.7%、宴会が同5.0ポイント減の10.7%。

日本では、食べられるのに捨てている食品ロスが、年間約500万~900万トンあると推計されている。

◆ナラ枯れ被害拡大 前年の1.7倍、太平洋側も

林野庁発表によると、全国の2009年度のナラ枯れ被害が23万200立方メートルと、前年の1.7倍になったことが分かった。



ナラ枯れは、07年度に11万6200立方メートルと前年の2倍となって以降、拡大が続いており、これまで日本海側が中心だったのが09年度は宮城県、大阪府、岡山県など太平洋側にも広がった。

第51回広島県公衆衛生大会 ~ 健やかな暮らしをつくる人々の集い ~

開催日時：平成22年11月9日(火) 10:30~15:00
開催場所：三原市芸術文化センターポポロ ホール(広島県三原市宮浦二丁目1番1号)
参加対象者：公衆衛生推進委員(地区のボランティアリーダー)・各市町の環境保健行政関係職員 など

- 大会式典
表彰式・大会宣言
環境啓発ポスター・標語コンクール優秀作品表彰式
表彰式・作品紹介
アトラクション 三原やっさ踊り
1万人のエコチェック事業おたのしみ抽選会
講演
演題：「笑う門には、ラッキーカムカム~笑顔の医学的考察~」
講師：日本笑い学会副会長・医師 昇 幹夫(のぼり みきお)氏



2010 温暖化ストップ!フェア inひろしま

【日時】平成22年10月31日(日) 10:00~16:00
【場所】クレドホール(基町クレド11F) 及びクレド前広場(基町クレド1F)
【参加費】：入場無料
【主催】：中国経済産業局、広島県、広島市、財団法人広島県環境保健協会(脱温暖化センターひろしま)、広島市地球温暖化対策地域協議会、ひろしま地球環境フォーラム、中国地域エネルギー・温暖化対策推進会議

Table with 3 columns: クレドホール (基町クレド11階), ホワイトエ (基町クレド11階), クレド前広場 (基町クレド1階). Each column lists event times and activities.

“かんほきょう”で検索可能に

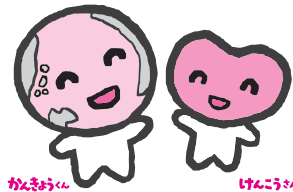
当協会は、知名度の向上と略称『環保協(かんほきょう)』の定着を図るため、今年度から広報活動に力を入れています。

この度、その一環として、当協会のホームページを『かんほきょう』で検索できるように改善しました。



Table titled '健康感謝募金 ~地区衛生組織活動資金募集~' showing a list of municipalities and their contribution amounts and percentages.

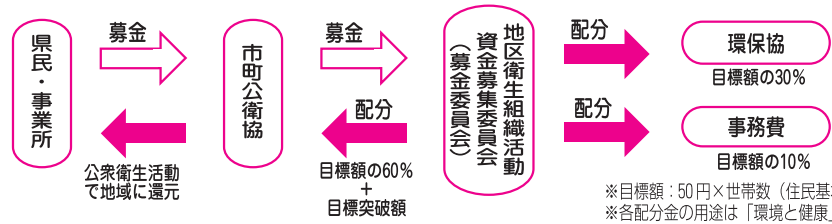
健康感謝募金 総額 49,649,390円



健康感謝募金は、昭和35年から実施し、今年度で51回目を迎えます。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として環境保全や保健衛生活動に役立てられています。

【健康感謝募金Q&A】

Q：健康感謝募金ってどのように集められ、管理されているの？
A：健康感謝募金は次のような手順で募金委員会に集められ、記録、配分を行い公衛協活動に活用されています。



※目標額：50円×世帯数(住民基本台帳による)
※各配分金の用途は「環境と健康」553号8面を参照